

標準治療終了の目安

頭頸部	● 頭頸部扁平上皮癌: プラチナ製剤ならびに免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐 ● 甲状腺癌: 1剤以上の分子標的薬に不応/不耐
消化管	● 食道癌: プラチナ製剤ならびに免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐 ● HER2陽性胃癌: プラチナ製剤ならびにHER2標的薬(+適応例では免疫チェックポイント阻害薬)に不応/不耐、2L(T-DXd等)に移行後 ● HER2陰性胃癌: プラチナ製剤ならびに免疫チェックポイント阻害薬(またはゾルベツキシマブ)に不応/不耐、2L(タキサン製剤等)に移行後 ● 大腸癌: オキサリプラチンならびにイリノテカンベース(+適応例では分子標的薬)に不応/不耐、late-line(ロンサーフ、レゴラフェニブ、フルキンチニブ等)の導入前後
肝胆膵	● 肝癌: 分子標的薬または免疫チェックポイント阻害併用療法に不応/不耐、2L(分子標的薬等)に移行前後 ● 胆道癌: GC+免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐 ● 膵癌: (m)FOLFIRINOXまたはGnP療法のいずれかに不応/不耐、2L(nal-IRI+5-FU/LV、ゲムシタビン等)に移行前後
呼吸器	● 非小細胞肺癌(ドライバー遺伝子陽性): 分子標的薬ならびにプラチナ製剤に不応/不耐、late-line(タキサン製剤等)に移行後 ● 非小細胞肺癌(ドライバー遺伝子陰性): プラチナ製剤ならびに免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐、2L(タキサン製剤等)に移行後 ● 小細胞肺癌: プラチナ製剤ならびに免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐、2L(タルラタマブ等)に移行後
骨・軟部	● 骨肉腫/Ewing肉腫/横紋筋肉腫: 1L(MAP, VDC/IE, VAC療法等)に不応/不耐 ● 非円形細胞軟部肉腫: アンスラサイクリン製剤に不応/不耐、2L(パゾパニブ、エリブリン、トラベクテジン等)に移行後
皮膚	● 悪性黒色腫: 免疫チェックポイント阻害薬(+適応例ではBRAF/MEK阻害薬)に不応/不耐
乳腺	● HR+/HER2-zero: ホルモン耐性ならびに化学療法既治療、SG/Dato-DXd等に移行後 ● HR+/HER2-low: ホルモン耐性ならびにT-DXdに不応/不耐かつ化学療法既治療、SG/Dato-DXd等に移行後 ● HER2+: タキサン製剤ならびにトラスツズマブに不応/不耐、T-DXd等に移行後 ● TNBC: 化学療法(+適応例では免疫チェックポイント阻害薬)に不応/不耐、SG等(HER2-lowではT-DXdを含む)に移行後
婦人科	● 卵巣癌: プラチナ製剤に抵抗性/不耐、非プラチナ治療(ゲムシタビン、リポソーマル・ドキシソルビシン、トポテカン等)に移行後 ● 子宮頸癌: TC+免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐、2L(チソツマブ・ベドチン等)に移行後 ● 子宮体癌: TC+免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐
泌尿器	● 前立腺癌: ホルモン耐性ならびにドセタキセルに不応/不耐、カバジタキセルやPSMA標的放射性リガンド療法の導入前後 ● 膀胱癌: エンホルツマブ・ベドチンならびに免疫チェックポイント阻害薬に不応/不耐、2L(ゲムシタビン+シスプラチン等)に移行前後 ● 腎癌: 分子標的薬または免疫チェックポイント阻害併用療法に不応/不耐、late-line(分子標的薬2剤目、ベルズチファン等)に移行後
中枢神経	● 膠芽腫: テモゾロミドに不応/不耐、ベバシズマブ導入後